

水道事業会計

1 平成23年度 水道事業会計予算のあらまし

本年度の水道事業会計は、一時借入金の早期解消及び、経営の更なる健全化を図ることを最重要課題としています。また、給水の安定を図るために老朽化した送配水管の布設替や施設の改良事業及び、今後予想される大規模地震への対策事業等を執行するための予算編成を行いました。

事業収益については、収入の根幹である水道料金を1,851,598千円と見込み、給水装置の新設等による加入金6,795千円、経営健全化等のための一般会計補助金20,000千円を含めた1,903,575千円を予定しました。

前年度予算額と比較して48,180千円の減額となり、料金収入では35,726千円の減額となりました。これは依然続く市内の厳しい経済情勢と一般家庭等における節水指向を背景に、使用水量の更なる減少が見込まれるためです。

事業費については、「水道用水基本水量変更承認申請」に伴う受水費の減額及び、職員数の削減、その他の経常的経費の節減等により前年度に比して70,113千円減額の1,758,131千円を計上しました。その結果、145,444千円の当年度純利益が見込まれる予定です。

建設改良事業については、給水状況の改善を図るため配水管布設替工事17件、管延長7,630m、地震対策事業として受水槽の緊急遮断弁設置工事等を合わせて942,035千円を計上しました。その他の支出として企業債償還金、退職給与金等を合算し、資本的支出額として1,069,078千円を予定しています。

これらの事業等に充当する財源は、企業債678,000千円、工事負担金6,585千円、国庫支出金28,000千円、県支出金33,000千円等を含めた745,588千円ではありますが、不足する額323,490千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額32,942千円及び損益勘定留保資金等290,548千円で補填する予定です。

2 収益的収入及び支出（現有各施設の維持管理に必要な収入及び支出）

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
水道料金	1,851,598	97.3	受水費	866,049	49.3
受託工事収益	3,881	0.2	人件費	121,562	6.9
加 入 金	6,795	0.4	支払利息	75,762	4.3
一般会計からの補助金	20,000	1.0	減価償却費	331,166	18.8
そ の 他 収 入	21,301	1.1	委 託 料	150,260	8.5
			動 力 費	45,527	2.6
			取替量水器費	11,604	0.7
			修 繕 費	32,812	1.9
			特 別 損 失	7,321	0.4
			そ の 他 の 経 費	116,068	6.6
計	1,903,575	100.0	計	1,758,131	100.0

3 資本的収入及び支出（各施設の新設、拡張及び改良等の支出額及び充当財源）

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	678,000	90.9	工 事 費	829,100	77.5
工事負担金	6,585	0.9	企業債償還金	115,736	10.8
国庫支出金	28,000	3.8	人 件 費	47,796	4.5
県 支 出 金	33,000	4.4	材 料 費	5,000	0.5
退職手当基金収入	1	0.0	退 職 給 与 金	10,807	1.0
そ の 他 収 入	2	0.0	委 託 料	52,000	4.9
			そ の 他 経 費	8,639	0.8
計	745,588	100.0	計	1,069,078	100.0

温泉事業会計

1 平成23年度 温泉事業会計予算のあらまし

本年度の温泉事業会計は、経営の健全化を図ることに重点を置き、温泉の安定給湯を図るために送配湯管の布設替事業、動力施設等の改修事業を執行するための予算編成を行いました。

事業収益については、収入の根幹である温泉料金を453,672千円と見込み、供給加入金収入2,527千円とその他の収入を合わせて468,143千円を予定し、前年度予算額と比較して32,914千円の減額となりました。

事業費については、特別損失の減少等により、経常収支で前年度に比して16,956千円の減額となり、455,486千円を計上しました。その結果、当年度純利益は12,657千円の予定です。

建設改良事業については、給湯状況の改善を図るため送配湯管布設替工事5件、布設替管延長980m、源地改修事業等を合わせて109,222千円を計上しました。企業債償還金等その他の支出を合算し、資本的支出額として208,412千円を予定しました。

これらの事業等に充当する財源は、企業債73,000千円を含め、73,006千円ではありますが、不足する額135,406千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,947千円及び損益勘定留保資金等131,459千円で補填する予定です。

2 収益的収入及び支出（現有各施設の維持管理に必要な収入及び支出）

（単位：千円）

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
温泉供給収益	453,672	96.9	人 件 費	24,910	5.5
受託工事収益	355	0.1	動 力 費	39,674	8.7
分担経費収入	6,692	1.4	燃 料 費	36,577	8.0
供給加入金	2,257	0.5	材 料 費	7,920	1.7
他会計からの補助金	3,000	0.6	修 繕 費	58,194	12.8
そ の 他 収 入	2,167	0.5	減 価 償 却 費	117,715	25.8
			支 払 利 息	13,580	3.0
			委 託 料	63,815	14.0
			繰 延 勘 定 償 却	19,029	4.2
			特 別 損 失	6,193	1.4
			資 産 減 耗 費	8,600	1.9
			そ の 他 経 費	59,279	13.0
計	468,143	100.0	計	455,486	100.0

3 資本的収入及び支出（各施設の新設、拡張及び改良等の支出額及び充当財源）

（単位：千円）

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	73,000	100.0	人 件 費	23,315	11.2
工 事 負 担 金	1	0.0	工 事 費	76,000	36.5
他会計からの出資金	1	0.0	固 定 資 産 購 入 費	8,481	4.1
そ の 他 収 入	4	0.0	企 業 債 償 還 金	97,890	47.0
			退 職 給 与 金	500	0.2
			そ の 他 経 費	2,226	1.0
計	73,006	100.0	計	208,412	100.0

下水道事業会計

1 平成23年度 下水道事業会計予算のあらまし

本年度の下水道事業会計は、昨年度に引き続き、経営の健全化を図ることを最重要課題として、公共下水道への接続の促進や経費の削減等経営改善に重点をおき予算を編成しました。

事業収益については、前年当初予算に対して32,610千円減の1,246,351千円を計上した主要財源の下水道使用料金をはじめ、一般会計からの補助金426,556千円及びその他の収入を合わせて、1,686,844千円を計上しました。

下水道事業費については、管渠施設・中継ポンプ場及び浄水管理センターの維持管理費、企業債利息、減価償却費等を合わせて1,532,952千円を計上した結果、本年度は153,892千円の当年度純利益を生ずる予定です。

資本的支出については、熱海処理区の管渠布設工事ほか6件・延長280m及び浄水管理センター更新工事を予定しているほか、一般会計からの長期借入金利息減額相当分21,000千円を遅れている面整備の充実に充て、企業債償還金、貸付金等を合わせ、1,427,197千円を計上しました。

これらの資本的支出に充当する財源は、企業債117,800千円、国庫補助金155,600千円、受益者負担金3,935千円、一般会計からの出資金209,030千円、長期借入金200,000千円を含め687,563千円ではありますが、不足する額739,634千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額8,227千円で補填し、なお不足する額731,407千円は、損益勘定留保資金等で補填する予定です。

2 収益的収入及び支出（各施設の維持管理に必要な収入及び支出）

（単位：千円）

収 入			支 出		
科目	金額	構成比%	科目	金額	構成比%
下水道使用料	1,246,351	73.9	人件費	58,140	3.8
一般会計からの補助金	426,556	25.3	委託料	239,575	15.6
行政財産使用料	13,640	0.8	修繕費	70,746	4.6
その他収入	297	0.0	動力費	51,900	3.4
			減価償却費	571,954	37.3
			固定資産除却費	30,000	2.0
			支払利息	395,765	25.8
			その他経費	114,872	7.5
計	1,686,844	100.0	計	1,532,952	100.0

3 資本的収入及び支出（各施設の改良等の支出額及び充当財源）

（単位：千円）

収 入			支 出		
科目	金額	構成比%	科目	金額	構成比%
企業債	117,800	17.1	人件費	26,997	1.9
固定資産売却代金	1	0.0	委託料	29,002	2.0
他会計からの長期借入金	200,000	29.1	工事費	299,370	21.0
他会計からの出資金	209,030	30.4	負担金	14,707	1.0
国庫補助金	155,600	22.6	退職給与金	9,081	0.7
貸付金元金収入	1,196	0.2	企業債償還金	1,041,782	73.0
受益者負担金	3,935	0.6	その他経費	6,258	0.4
退職手当基金収入	1	0.0			
計	687,563	100.0	計	1,427,197	100.0